



2024年3月

# 名古屋樹脂工業株式会社 自社ブランド NJ STYLEより 「うつ和」が表彰されました。



## 生活部門 第3位 うつ和 名古屋樹脂工業

名古屋樹脂工業(名古屋市西区、伊藤誠一社長)の「うつ和」は和紙柄の亚克力樹脂製食器。高級感のある和紙柄の亚克力樹脂の板を、手曲げ加工で皿の形状にした。

半導体搬送装置や看板などB2B(企業間)製品の樹脂加工を手がける同社が培ってきた亚克力樹脂加工技術を生かして製作した自社ブランド商品。

職人技のため一品物。安定感を出すため底面は平らにし、食器棚に重ねて収納できるよう形状を工夫した。

亚克力樹脂製のため軽くて丈夫。刺し身皿のほか、豆皿や角皿、深皿などを展開。卸業者や日本料理店、レストラン、ホテルなどへ提案している。

## 企画趣旨

「ネーミング大賞」は2022年秋から2023年秋にかけてヒットし、話題になったネーミングの中から内容を的確でありながら感性豊かに表現しているものについて、日刊工業新聞や弊社ホームページ上で告知・投票を行い、読者からの投票結果をもとに選定する表彰事業。

(日刊工業新聞社HPより)



© 日刊工業新聞



© 日刊工業新聞

## 喜びの声

### ブランディング営業部 渡邊 美保氏

「うつ和」は、職人の手曲げ加工によるやさらかな曲線を持つ和紙柄の亚克力樹脂製の器。耐久性に優れる亚克力製のため長く安全に使用でき、透け感のある和紙柄が料理を美しく引き立てる。製品名は、器という機能のイメージそのままに、職人によるやさらかな曲線をひらがなで、「和」を漢字にすることで日本の伝統的な和紙柄を表した。大きなサイズでも軽いため、ケータリングが盛んな海外にも積極的にアピールする。